

1

- (1) 次の不等式の表す領域 D を図示せよ。

$$|x| \leq y \leq -\frac{1}{2}x^2 + 3$$

- (2) 点 A を $\left(-\frac{7}{2}, 0\right)$ とし, 点 B を直線 AB が $y = -\frac{1}{2}x^2 + 3$ に接するような領域 D の点とする。点 P が D を動くとき三角形 ABP の面積の最大値を求めよ。
- (3) 領域 D の点 (x, y) について $\frac{y}{x + \frac{1}{2}}$ のとり得る値の範囲を求めよ。

2

n を自然数とし, 正 $4n$ 角形 $P_0 \cdots P_{4n-1}$ を考える。

- (1) 辺 P_0P_1 と辺 P_kP_{k+1} ($1 \leq k \leq 2n-1$) を延長した直線の交点を Q_k とする。このとき, $\angle P_0Q_kP_{k+1}$ の大きさを求めよ。
- (2) 3 辺 $P_0P_1, P_kP_{k+1}, P_lP_{l+1}$ ($k < l$) を延長したとき, 正 $4n$ 角形 $P_0 \cdots P_{4n-1}$ を含む鋭角三角形ができるような k と l の組は何通りあるか。

3

空間内の 4 点 $O(0, 0, 0), A(-1, 1, 0), B(1, 0, 0), C(0, 1, 1)$ をとる。

- (1) 直線 OA 上の点 H をとって CH と OA が垂直であるようにする。
 H の座標を求めよ。 $\angle CHC' = \theta$ として $\cos \theta$ の値を求めよ。ただし $C' = (0, 1, 0)$ とする。
- (2) 直線 OA 上の点 P と直線 BC 上の点 Q との距離 PQ が最小となる P, Q の座標を求めよ。

4 次の問いに答えよ.

- (1) 方程式 $Ae^x - x = 0$ が $0 < x < 3$ の範囲で異なる 2 つの解をもつための実数 A の範囲を求めよ. ただし $e = 2.71 \cdots$ は自然対数の底である.

- (2) 定積分

$$\int_0^{\frac{\pi}{2}} e^t \cos t dt$$

の値を求めよ.

- (3) $\log f(x) = x - 3 + 2 \int_0^{\frac{\pi}{2}} f(t) \cos t dt$, $f(0) < 1$ をみたす関数 $f(x)$ が 2 つ存在することを示せ. ただし, $\log$ は自然対数とする.

5 次の問いに答えよ.

- (1) 正の数 t , 実数 p, q に対して関数 $f(x) = ax^3 + bx^2 + cx + d$ は, 条件

$$f(0) = 1, \quad f'(0) = 2, \quad f(t) = p, \quad f'(t) = q \quad \cdots \cdots (*)$$

をみたすとする. このとき, c, d を求め, a, b を t, p, q で表せ.

- (2) 上の条件 (*) をみたす $f(x)$ について, 3 つの不等式 $a \leq 0, b \leq 0, p \geq 0$ を同時にみたすような p, q によって定まる点 (p, q) のなす領域を座標平面上に図示し, その面積 S を t を用いて表せ.
- (3) t が $t > 0$ なる範囲を動くとき, S の値が最小となる t の値と S の最小値を求めよ.